

# 福島のおゆき国会日誌

## <国土交通委員会での初質問>

2日、国土交通委員会に所属して初めての質疑に立ちました。冒頭、1999年に科学技術庁でお仕えしていた時のことを斉藤鉄夫・国土交通大臣にお話したところ、私が国会に戻ってきたことへの期待を述べてくださいました。

国土計画について議論しました。20世紀までは「全国総合開発計画（全総）」という骨太の国土計画が作られ、それが日本の経済成長をけん引してまいりました。2005年に国土総合開発法が国土形成計画法に改正され、国土形成計画が作られるようになると、小粒なお役所の作文のようなものになってしまっています。1998年に最後の全総が作られて以降、日本は停滞を続けています。

5回にわたるすべての全総の策定に携わったのが、国土事務次官になった下河辺淳氏です。父親が日立製作所のエンジニアだったため日立で育ち、水戸一高の先輩でもあり、高校時代は水戸学の薫陶も受けたといえます。役人時代の働きぶりも破天荒です。世代は全く違いますが、私と育った環境が一緒で、他人のように思えません。下河内氏は、「国土計画とは何か。国土を論ずるということは、簡単に言えば、人と自然の関わり方をいろいろな角度から論ずることだと思います。（中略）歴史的に見るということは大きな見方の一つだろうと思う」と述べていて、縄文時代の集落の作られ方や、江戸時代の城下町の形成などから国土計画を論じていました。

今の国土形成計画には、そのような歴史的視点、文明的視点、国際的な視点があまりにもなく、人の体温や匂いのない無機質な文書となっています。今後は本質的な議論を踏まえて法案審議等に臨んでまいります。

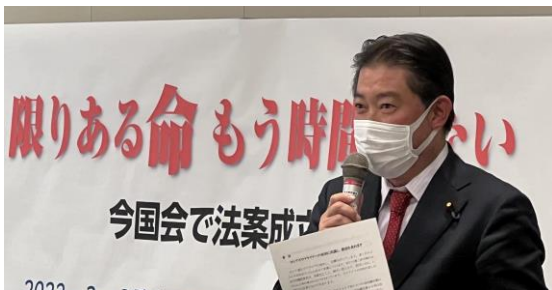
## <米国研究製薬工業会役員との面談>

米国研究製薬工業会（PhRMA）の役員が事務所にお見えになりました。医薬品市場において、主要国の中で日本だけがマイナス成長が予測されている分析などについて説明を受けました。日本がバイオ医薬品分野でイノベーションの最前線にとどまるためには、いま何が必要なのか意見交換しました。



## <全国空襲被害者連絡協議会>

全国空襲被害者連絡協議会が主催する「3・3院内集会」に出席しました。2期目の時、「民間空襲被害者等救済法」原案の作成に携わりました。それから4年以上の歳月が過ぎましたが、未だ成立していないことに忸怩たる思いです。何としても今国会での成立に向けて取り組んでまいります。



YouTube「衆議院議員福島のおゆき」チャンネルや本誌、Facebook、LINE、FAX、メールマガジンでも国会での活動情報を発信しております。



LINEでの受信をご希望の方は左のQRコードを読み込みご登録してください

衆議院議員 福島伸享事務所

【国会事務所】〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2 衆議院第二議員会館419号室

TEL 03-3508-7262 FAX 03-3508-3532 メール h19293@shugiin.go.jp